

愛すべき、プロレス

岡本 悠

大野は、立ち上がった！

プロレスの何が面白い？

面白いもんは、面白い、それだけだ

嘘で、でっちあげられた、魔法

それが、プロレスだ

なんだって、専門になってみなければわからないものはある

野球だって、そうだろ？

サッカーだって、そうだろ？

かつては、力道山の時代から、

アントニオ猪木

今は、オカダ・カズチカまで

じゃあ、怪我しねえの かい？ って聞くと

それはするんだ

危ない試合も、たくさん転がっている

スケベなお姉ちゃんたちが、水着で試合をしてるけど

そんなものも、直に見飽きてしまう

タイ・コンティよろしくだ

それなら、

どこかの動画で、

裸見てるほうが全然いい

イヨ・スカイは、美人なのか、ブスなのか、わからないが、

俺は、好みだ

イカサマな、連中はこう言っていた

「ボクはね、どっちが勝つか全部わかるよ」と、

まあ、それはいい

でもね、

カイリ・セインにだって、

俺は、ほんとうに恋したことがあるよ

それが、プロレスの一部

愉快的誘拐犯たちは、

DX を立ち上げ、nWo を立ち上げ、

女たちをラチしていった

本音を言っていたのは、

前田日明くらいだろう

猪木も本音は好きだったけど、プロレスもしていたしね...

でも、前田も、クレーンゲームとかはしたりするんだよ

今のプロレスに足りないのは、テロだな

怒りじゃない、テロだ

全部、型にはまっちゃまって、つまらない

女子プロレスも、デブが転がってばかりいると、残念だ

やはり、美形の痩せ型、

そういう2人がぶつかると、楽しい

さらに ライバル関係だと楽しい

スターダムの

ジュリア — 雪妃真矢、とかさ

もう1回、プロレスは、初心に戻るべきだ

ただ、そんなことをやってると、

メジャー団体は、どんどん先にいってしまうだろう

その、メジャー団体もつまらないのだが、

初心に戻った団体も、

客入りが伸びない

これが現状だ

ヘラクレス — ゴジラのように、

MMA なんてもものにならないで、

でも、UWF は実験済みだ

さあ、出口なし

でも、今のプロレスも面白くない

さあ、出口なし

でも、見ないという選択肢はない

味をしめちゃったから

男の発想をさせてもらうと、

感情的な、女子プロレスが、かろうじて、活路を見出す気がする

そこにはエロスも眠る場合があるし、

女は、

わからないが、SANADA を見れば十分だろう

大谷翔平を見るように...

救いは、鈴木みのるとか、石井智宏という存在がまだ、眠っているということだ

それ以外は、つまらない、言ってしまうえば...

でも、見るんだ、

俺は、昔から、プロレスファンだったが、

今は、別に、プロレスなんかには染まりたくない

一線を置いて見ている

MMA やボクシングにも、興味はない

かといって、野球やサッカーがとってかわるものでもない

悪口のポール・ヘイマンが盾になれば、怖いものはない

なにせ、あの人は、プロレスを熟知しているから

追求すれば、追求するほど、どんどん蟻地獄にはまっていく...

プロレスの教科書にはこうある

痩せ型のプロレスと、怠慢のプロレス

どっちが本物のプロレスか？

答えはないが、全部、プロレスだよ

プロレスとは、全部のことを指す

つまり、哲学なんて所詮だし

政治・経済も、恋も、

全部、プロレスだ

あの、プロレスを馬鹿にした美容師さえ、

まあ、認めないだろうが、

プロレスをしているんだよ、

こっちの世界から見れば、

生まれてこのかた、プロレスに侵食されないほうがいい、

プロレスの服を着ることになるから、

でも、それもたいへん充実した人生だ

哲学をやる人間と同じだ

それで、寿命が減るわけではないと思うんだ...

パチョレックは言った

「スイングが切れない」と、

まさに、そういうこと、

つまり、物事が、うやむやなのだ

そういうアンバランスな人生も

歳を取れば、味わいがある

ワインのことは、よく知らない...

今のプロレスはゲームの世界のようなプロレスだ、



血もないし、人間がない

だから言う、女子プロレスだけに、望みがあると...

ああ 駄目だ、メジャー団体しか見ていない自分は、

電流爆破がどうか、有刺鉄線とか、大日本プロレスが...とか、語れない

中邑真輔が、プロレスを旅に置き換えたことも語れない

探しても、探しても、なくて、

結局、見るのは、普通のプロレス、ここに落ち着く

WWEあたりでは、決まって、ブロック・レスナーとコーディ・ローデスが、セキュリティーに囲まれて大乱闘か、ああ、つまらない

駄目だな、やはり、プロレスは、駄目元で、生まれ変わらないと...

正しい道を選ぶのか、このまま惰性で、こんなことを続けるのか、

でも、惰性で続けたら、道はあった、という可能性もある

みんな、動いて失敗した奴ばかりだ

それも成功のうちかもしれないし、ヒントになったかもしれないけど、

鳴かぬなら鳴くまで待とう時鳥

徳川家康でいいのかもな

もう 理想の団体とか、変に動かないほうがいいかもな

でも その人にとっては、メジャー団体とか、インディー団体とか、どうでもいいのかもしれないし、価値観もあるよな

プロレスラーの筋肉も、嘘臭く感じる時あるよ

昔は、あの大きな身体に憧れたけど、ガクトの身体のほうが美しい

ただ、アイコン（魅力）だけは、プロレスの要素だよな

スティングとかさ、グレート・ムタとかさ…

二十歳になって出会ったプロレスが、四十歳になっても格闘している

それも、プロレス

ああ、奥が深いな

今日も、ハルク・ホーガンが、どこかで、ギロチンドロップしている…

「完」